



クール・ジョワイエ演奏会 2024

—古きを愛で、新しきを創る。—

- ◆ 指揮 高橋 寛樹
- ◆ ピアノ 森 恵美子
- ◆ 合唱 クール・ジョワイエ

2024年 **10**月 **13**日(日)

13:30 開場 14:00 開演

ザ・コンサートホール

(名古屋・伏見 電気文化会館)

入場料 **¥2,000** (全自由席)

Program

★印=名古屋初(再)演、又は男声合唱として初(再)演

- 三 善 晃 「五月」 ★
「いつかたに」 ★
「道」 ★
- 間 宮 芳 生 合唱のためのエチュードより
「Ⅵ」★ 「Ⅶ」★ 「Ⅷ」★
合唱のためのコンポジション I～(1)
- 外 山 雄 三 「歴落」 ★
- 西 村 朗 「髪」 ★
(女声合唱組曲「秘密の花」より)
- 戸 島 美 喜 夫 「馬方節」 ★
(名古屋の民謡による「もどりうた」より)
- 三 宅 悠 太 「半分愛して」 ★
(男声合唱とピアノのための「修司の海」より)
- 「子守唄」 ★
(立原道造の詩による小さなレクイエム)
- 「帰郷」 ★
(男声合唱とピアノのための)

ききどころ

美しい詩やメロディー、豊かなハーモニー、日本民謡のエネルギー、男の哀しみ・・・これらの要素を含んだ男声合唱の中から、団員が数ヶ月かけて「歌いたい」と選んだのは、不思議なことに <名古屋初演> や <男声初演> の曲でした。故人となられた三善晃先生・西村朗先生・戸島美喜夫先生・外山雄三先生の作品から、間宮芳生先生や新進気鋭の作曲家/三宅悠太先生へとつながってゆく道筋を、「古きを愛で、新しきを創る。」というサブタイトルにまとめております。

ジョワイエの一般団員30名で第1～第3ステージを、コンクール団員を含めた約50名で第4ステージを歌います。ホールが少し狭い・・・と感じられるほど会場一杯に”歌”が溢れ出ることでしょう。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。



(指揮)
高橋 寛樹



(ピアノ)
森 恵美子

愛知県立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業、同大学院修了。ソロリサイタル、オーケストラとの協演の他、器楽、声楽の伴奏などを経て、現在は主に合唱指揮者として、混声・男声・女声の5つの合唱団を指導。クール・ジョワイエとは、1985年以降コンクールや演奏会でピアノ伴奏を務めた後、2008年より常任指揮者。

名古屋市立菊里高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。現在、桜花学園大学、岡崎女子短期大学、愛知学泉大学、各非常勤講師。愛知シュタイナー学園高等部、オイリュトミー伴奏ピアニスト。日本ピアノ教育連盟、日本ショパン協会中部支部会員。



(2024.5.18「三宅悠太先生特別レッスン」より)

《 クール・ジョワイエ 》

1971年創立。以来、高須道夫を常任指揮者に迎え、<選曲3本柱> (①ルネサンス以前、②ヨーロッパの周辺地、③日本の音楽)を中心に活動している。委嘱作品には、戸島美喜夫「もどりうた」「いくさ三題」「樹木派」、三善晃「いのちのうた」「へんしんのうた」、西村朗「夏の庭」「旅-悲歌が生まれるまで」「ゆうぐれ」、若林千春「伊東静雄の詩による交声曲<曠野の歌>」、萩京子「生まれたよぼく」がある。編曲委嘱には、若林千春「雪日讃-五題」「手のひらを太陽に」「アンパンマンのマーチ」などがある。CD「いのちのうた-三善晃男声合唱曲集-」、「創立40周年-男声合唱による西村朗作品集-」の2枚をリリース。

愛知県文化選奨文化賞(1985)、名古屋市市民芸術賞(2011)受賞。全日本合唱コンクール全国大会一般の部「金賞」受賞(5回)。現在、常任指揮者・高橋寛樹。

《 団員募集 》

- ◆練習 毎週 木曜日 19:00~21:30
- ◆場所 (金山)音楽プラザ大リハーサル室、他
- ◆団費 (一般)¥4,000/月 (学生)0円
※見学期間(1カ月)は無料
- ◆お問合せ 松本(080-3645-7151)
- ◆E-mail choeurjoyeux_neo@yahoo.co.jp
松本 matsu-s@mc.ocnw.ne.jp

見学のみの方も
歓迎します!!

